

【計画の効果的な推進に向けて】

この計画を効果的に実行するために次の3つのことを大切にします。

- ◆子どもの読書活動推進会議を組織して本計画の推進状況について確認・評価を繰り返しながら計画の遂行に努めます。
- ◆子どもの読書活動への理解と関心が市民の間に広く深まっていくように広報・啓発活動に努めます。
- ◆本計画に示した具体的な取り組みを実行するために必要な財政上の措置を講ずるよう努めます。

【親子で本の楽しさを分かち合いましょう】

◇家族みんなで読書に親しむ雰囲気づくりに心がけましょう

- ・10分間親子読書 ・おやすみ前の読み聞かせ ・保護者自身が本を楽しむこと
- ・身近な場所にいつでも本がある環境づくり
- ・市図書館や書店に一緒に出かけてのお気に入りの本探し
- ・市図書館のおはなしの会や子ども企画と一緒に参加すること など

【インフォメーション】

◇読書に関する記念日・週間

- ★子ども読書の日 4月23日 ★こどもの読書週間 4月23日～5月12日
- ★学校図書館の日 6月11日
- ★文字・活字文化の日 10月27日 ★読書週間 10月27日～11月9日

◇瑞穂市図書館

- ★本館 〒501-0224 瑞穂市稲里28番地1 TEL 058-326-2300
- ★分館 〒501-0305 瑞穂市宮田304番地2 西部複合センター2階
TEL 058-328-7070

★図書館は本のテーマパーク 年間を通して楽しい企画がいっぱいです。

- ・おはなしの会 ・未就園児向けのおはなしの会
- ・企画（おはなしの会スペシャル ブックビンゴ ブックポップなど）

[瑞穂市図書館ホームページURL]

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

★こどもの本のことなら何でも気軽にご相談ください。



編集・発行 瑞穂市教育委員会事務局生涯学習課
〒501-0392 岐阜県瑞穂市宮田300-2
TEL 058-327-2117 FAX 058-327-2105
E-mail syougai@city.mizuho.lg.jp

「読書のまち みずほ」

概要版

第三次瑞穂市

子どもの読書活動推進計画

(令和4年度～令和8年度)



子どもたちがその成長に応じて、多くの本に出会い、本を読むことの喜びと満足感を得るためには、読書のきっかけづくりから読書習慣の形成・確立、そして自主的な読書活動にいたるまで、家庭・地域・学校・市図書館などが相互に連携しながら社会全体で推進することが必要です。

瑞穂市では、未来を担う子どもたちが読書を通じて人生をより深く生きていくことを願い、本計画を策定しました。

**【基本目標】 本に親しみ、本を楽しみ、本に学ぶみずほの子の育成
～「読書のまち みずほ」をめざして～**

【基本的な方針】

- ◆読書に親しむ機会の提供と充実 **きっかけ、習慣づくり**
- ◆読書活動を推進するための環境の整備と充実 **環境づくり**
- ◆読書への理解と関心を深めるための広報・啓発活動の推進と充実 **魅力づくり**
- ◆読書を楽しむための推進体制の整備と充実 **連携体制づくり**

【計画の期間】 令和4年度からおおむね5年間とし、必要に応じて見直します

第三次子どもの読書活動推進計画の重点

- ※「家読(うちどく)」運動の啓発・推進と家庭での読書環境の整備
→ 家庭教育学級等での「読み聞かせ」「親子読書」の推進
- ※小学生の読書活動を「充実」させ、中学校での「強化」
→ 全校読書の時間・本の紹介(ビブリオバトル等)
- ※小中学校の図書システムの統一及び読書通帳に印字する機器の導入
→ より使いやすい読書通帳
- ※「子ども図書館」をめざした市図書館分館の整備
→ 子どもが本に親しみ、利用しやすい施設整備
図書館分館と中山道大月多目的広場との相互利用を進める

令和4年3月 瑞穂市教育委員会

【子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み】

【家庭では】

子どもにとっての「本との出会い」は家庭から始まります。家族の温かな愛情と肌のぬくもりを感じながらの絵本の読み聞かせは、子どものことばの発達を促し、豊かな感性を育み、心豊かな親子のふれあいの場ともなります。そのために、まず親やまわりの大人が進んで読書に親しみ、読書を楽しむ環境の整備を推進します。

- ◆ブックスタート事業を充実させ、読み聞かせのきっかけをつくります
- ◆ホームページ等を活用して市図書館の情報提供をします
- ◆家庭教育学級で「家読(うちどく)」の取組を推進します

【地域では】

地域には公民館やコミュニティセンター、市図書館等、地域住民が気軽に集える場所があります。また、地域子育て支援センター、放課後児童クラブ等、子どもたちやその家族が集える場所があります。こうした身近な地域でいつでも気軽に本に出会える読書環境の整備を推進します。

- ◆各施設の蔵書を増やし、本との出会いの場を提供します
- ◆図書館ボランティアの受け入れと育成を進めます
- ◆子育て支援関係施設・事業でのブックリスト配布を行い、子どもの年齢に合った本を選ぶ参考にしてもらいます

【保育所・幼稚園では】

子どもたちが先生や友達と一緒に絵本や物語を見たり、聞いたりする楽しさを経験することで、本に対する興味や関心をもてるようになり、より豊かな感性が育ち、人への愛情や信頼感が育まれます。年齢に応じた絵本の読み聞かせと、読み聞かせの重要性を保護者に伝えていくことで、読書活動を推進します。

- ◆定期的な読み聞かせ活動を行います
- ◆日々の保育の中で絵本にふれる場を増やします
- ◆絵本の蔵書を増やします
- ◆読書に関する保・幼・小の交流をします
- ◆市図書館の団体貸出を活用します
- ◆保護者に「読み聞かせ」についての情報提供をします
- ◆読書活動に関する職員の研修をします

【小学校・中学校では】

子どもたちが本に接したり、親しんだりする機会を意図的・計画的に増やし、読書活動を小学校では「充実」、中学校では「強化」していくことをめざし、確かな読書習慣を身につけるための取組を積極的に推進します。

- ◆全教職員による魅力的な学校図書室運営をします
- ◆児童生徒の興味・関心に対応した選書による図書を充実します
- ◆読書環境を整え、児童生徒の本との出会いの工夫をします
- ◆読書の幅を広げ、読書の質を高める読書活動の工夫をします
- ◆家庭や地域と連携して読書活動を進めます

連 携

【市図書館では】

子どもたちがたくさんの良い本と出会えるような環境整備を総合的に行いながら、読書意欲を向上させる活動を積極的に推進します。

- ◆市図書館システムと学校図書室システムのネットワークの構築をめざします。また、ホームページの内容を充実させ、読書意欲を高めるイベントを実施します
- ◆学校等の希望に応じて図書を貸出します。また、おすすめの本などの情報を提供したり、施設見学および職場体験などを積極的に受け入れたりします
- ◆分館は、テーマ展示や魅力的なコーナーづくり、雰囲気づくりをすることで、「子ども図書館」をめざします

協 働

読書のまち みずほ